

「マスクをつけられません」意思表示カード

利用にあたっての注意事項

鴻巣市障がい福祉課

- ①呼吸器、皮膚、心臓等の疾患、がん治療の後遺症、小耳症、聴覚障害、自閉症、感覚過敏、知的障害など、様々な障がいや病気が原因でマスクの着用が難しい場合のみに利用してください。
- ②思想、信条、ご自分の意思によってマスクを着けないことを選択した方がこのマークを使用したり、ノーマスク運動などの活動に用いることは固く禁じています。
- ③感染防止対策として、「社会的距離をとる」、「手指消毒を徹底する」、「具合が悪い場合は外出を控える」など、可能な範囲での取り組みをお願いします。
- ④施設管理者へ合理的配慮を促すことを目的としており、この意思表示カードを示すことで、全ての施設等への入室を保障するものではありません。施設管理者の指示に従ってください。

『わけがありますくプロジェクト』について

やむを得ない事情でマスクをつけられない方がいることをたくさんの人に知ってもらうため、2020年6月に始動したプロジェクトです。

当事者の状況を周囲が理解し、お互いを知って気持ちよく過ごせるよう、意思表示マークを考案しています。

わけがありますくプロジェクト

わけがありますく



info@wakega-arimask.com

